

極東開発工業株式会社様 三木工場



守衛とドライバーの手間を削減し渋滞を解消。バースト導入でセキュリティも万全。

バーストを導入し、受付と入退場記録を自動化。また、登録・未登録車両をバーストで識別可能にするなど、セキュリティを維持しつつ、守衛の受付対応と入退場者の降車・記帳手続き、双方の削減を実現されました。登録車両の自動入退場によってスムーズな車両の流れを実現し、入退場車両の渋滞も解消されました。

埼玉キッコーマン株式会社様 食品工場



2024年問題対応として、荷待ち・荷役時間の見える化と業務効率向上の実現。

ETC認証と車番認証により、車両を確実に検知識別。登録車両であれば自動でバーストを開放することで、効率的な運用を実現。既設のバーストをそのまま活用することで、コストを抑えるとともに、迅速な運用立ち上げが可能となりました。インターフォンによる呼び出しなども減り、業務効率化が図ることができました。

その他の導入実績



多木化学株式会社様
本社工場



藤井電工株式会社様
本社・滝野工場



株式会社ササキ様
本社・山梨本部



神岡鉱業株式会社様
神岡鉱山

FLOWVIS の詳細や導入実績はこちらから <https://www.furuno.com/jp/dsrc/flowvis/>



商標の扱い：本カタログに記載されている社名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標または商標です。

古野電気株式会社

www.furuno.com

システム機器事業部
662-0934
兵庫県西宮市西宮浜 2 丁目 20 番
TEL. (0798)-33-7510
FAX. (0798)-33-7511

システム機器事業部 東京支店
130-0026
東京都墨田区両国 3 丁目 25 番 5 号 JET 両国ビル 7F
TEL. (03)-5624-7473
FAX. (03)-5624-7474

カスタマーセンター

0120-66-6142 受付時間 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日祝日・弊社休日を除く)

●お問い合わせは

- ★ご購入の前に
- 仕様および外観は機器改良のため予告なく変更することがあります。
 - 印刷物と製品とは多少色合いが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
 - このカタログの内容詳細については販売店または当社におたずね下さい。

カタログ No.CA000002657

車両入退管理サービス

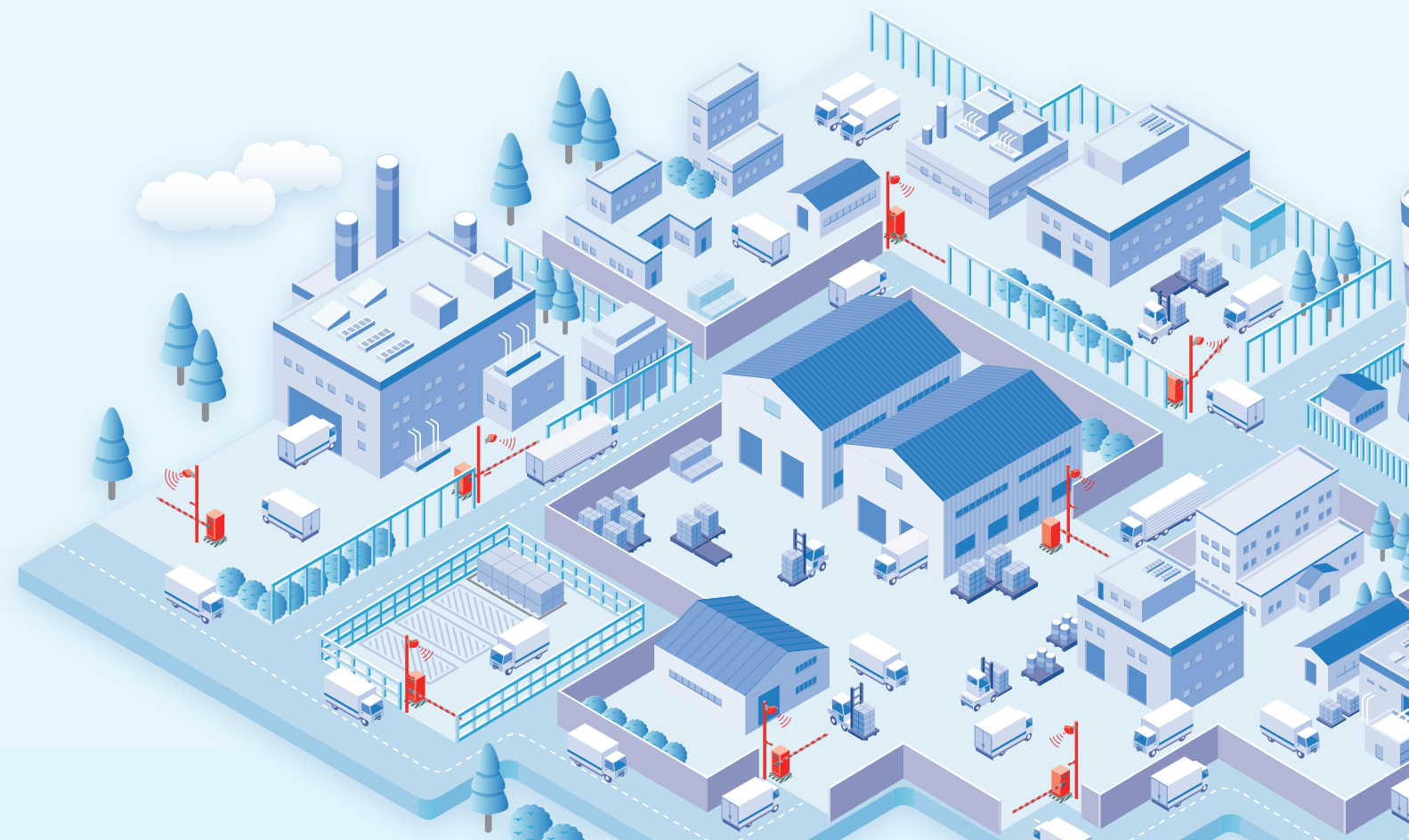


荷待ち・荷役作業の
2時間以内ルールをETCで解決

ETC認証と車番認証のハイブリッド入退場管理サービス!

車両入退場時間や滞在時間などのデータを自動管理。
荷待ち荷役2時間ルールにおける”確実なエビデンス”を作成すると共に、
各種グラフで改善計画の立案をサポートします。

※“車両入退場管理システム”は経産省の令和6年度補正予算において補助対象になりました。



“荷待ち・荷役時間”を可視化、削減。 入退場管理起点での物流問題を改善します。



01

ETCと車番認証の組み合わせにより、車両を「確実に」検知・識別

ETCは高速道路や有料道路で実績のある、高い車両検知・識別精度を誇り、雪・雨・霧・日光・夜間などの自然環境や車番の汚れなどによる検知精度の低下がありません。既に車両に付いているETCをそのまま利用可能で、機器などの新たな配布も必要ありません。ETC非搭載車は車番で検知可能です。

02

操作性に優れた総合管理ソフトウェアで、効率的な運用をサポート

入退場に必要機能をパッケージ化し、誰でも簡単に操作できるソフトウェアをご提供します。複数の入退場口も一元管理することができ、入退場車両の画像確認や検索など、記録データの呼び出しも簡単に行える効率的な運用をサポート。システム導入から運用・保守までワンストップでサービスを提供します。

03

ゲートやパトライトなど充実の機器制御

各種ゲートを制御して、許可車両のみを入場させることができます。またパトライトで許可車両とそれ以外の車両を色分け点灯させることで一目で確認できるようにしたり、電光掲示板で車両毎の行き先を自動表示（誘導）させるなど、ご要望に応じて様々な効率化をご提供します。

04

API提供による他社システムとの連携

APIを提供しており、機器制御のみならず受付／バース予約、倉庫管理システム、車両位置管理システムなどと連携することで、更なる円滑な施設運用への機能拡張に備えています。上流から下流までスムーズな現場構築のトリガーとなるシステムです。

管理画面から一目で把握。 自動記録と可視化で物流課題の解決へ。

通過した車両情報を自動記録。管理画面では自動生成されたグラフにより、一目で状況を把握でき、期間ごとや時間ごとの切り替えも可能です。また、詳細な車両情報も同時に登録されるため、必要な情報を簡単に取得できます。車両入退場管理の自動化で、省人・省力化やコスト削減はもちろん、荷待ち・荷役課題の改善にも貢献します。

法令対応

今後、改正物流効率化法の施行を中心に、CLO(物流統括管理者)の設置義務など様々な法規制・支援策が予定されています。“車両入退場管理システム”は経産省の令和6年度補正予算において補助対象になりました。“選ばれる荷主”になるための取組みをサポートします。

入退場管理の自動化による省人・省力化



- 守衛業務の省人・省力化、コスト削減
- ドライバーの手間、ストレスの削減
- 受付渋滞の解消
- セキュリティ対策

荷待ち・荷役時間を自動で可視化



- 各車両の通行データや車両情報を自動記録
- 確かなエビデンス構築
- 可視化からの改善



新機能

滞在時間別台数、会社別滞在時間など、期間や時間単位でグラフを表示でき、更なる改善をサポートします。